

親子で楽しむ すもとマラソン

2月24日(日)、快晴の空の下、2013すもとマラソンが開催され、1,698人のランナーがハーフ、5km、2kmのコースを楽しみました。



2013.3 ラインアップ

平成25年度施政方針	P2-5
平成25年度予算(案)	P6-8
固定資産評価額などの縦覧ほか	P9
2013すもとマラソン	P10-12
あわじ島スポーツフェスティバルinすもと	P13
介護保険・後期高齢者医療保険料、 国民年金保険料ほか	P14

県立淡路医療センター(仮称)が開院ほか	P15
介護予防教室・高齢者福祉サービスほか	P16
犬の登録と狂犬病の予防注射	P17
くらしのいきいき情報	P18-20
健康だよりほか	P21
公共施設からのお知らせ	P22-23
まちかどトピックス	P24

「未来へつなぐ」「安心を育む」 まちづくり

—平成25年度施政方針—

3月の定例議会冒頭に平成25年度の市政運営の方針である施政方針が発表されました。また、新年度予算案が上程され、審議されています（3月15日現在）。今月号では、施政方針のあらましをお伝えします。

ある大浜公園の整備、洲本地域の小中学校に給食を提供する給食センターの建設、由良小学校の校舎建て替えなど、市民の皆さまの目に触れるものが増えてきました。

これからもずっと住み続けたい」と誰もが思うまちづくりの実現に近づいてきたように感じています。

今後は、人口減少、安全・安心な暮らしの実現などの今日的な課題に対し、中・長期的に対応するため、「未来へつなぐ」「安心を育む」という視点を立って、次の二つのことを重点的に取り組みたいと考えています。

島外勤務を続けながら、毎日、市内の自宅で家族が温かく迎えてくれるような家庭環境の構築をめざすとともに、三世代の家族が楽しく暮らせるような環境の充実を図ってまいります。

子どもを産み育てられるように、二人目からの出産祝い金を創設し、就学前児童の通院医療費を無料化するなど、子育て環境の充実に努め、本市に活力を呼び込みたいと思います。加えて、昨年10月の中心市宣言を踏まえ、周辺自治体と定住自立圏を形成することで、市民生活に必要な都市機能・生活機能を圏域全体で確保し、圏域の一体的発展と定住人口の増加をめざします。



はじめに

私が市政のかじ取りを任せていただき3年、常に「天の時、地の利、人の和」を大切にしながら、一日一日を積み重ねてきました。その間、県立淡路医療センター（仮称）の建設とその周辺整備、魅力

センター前駐車場の充実、川原スマートICの連結申請に向けた取り組み、淡路広域消防ビルの建て替えなども、実現に向け大きな一歩を踏み出すことができたと思っております。

振り返ってみると、未だ道半ばのこともあります。私が思い描く「住んでよかった、創設します。

定住の促進と 交流活動の充実

現在、島外で暮らしている人を対象に、定住促進を図るための新たな施策として、洲本市内への転入とそれに伴う住宅取得に対する助成制度を創設します。

三世代同居家族イメージ





レトロなまち歩きと洲本城まつり

交流においては、本市が神戸・大阪などの大都市圏へのアクセスに恵まれており、田舎暮らしを望む多くの都市住民から「魅力ある定住先のひとつ」として注目されつつあることを生かし、積極的なPR活動を行うとともに、地域活性化への貢献が期待される地域おこし協力隊の充実を図ります。

を増やしたいと考えています。

防災・減災への備え

東日本大震災は、多くの人々に大きな悲しみをもたらした一方で、大切なことをたくさん学ばせてくれました。

その一つが、今後の巨大災害に備え、常に日頃の準備を怠らないことと思っています。

また、まちづくりの豊富な経験と幅広い知見を持つ専門家を外部からお招きし、「まちづくり講座」などの開催を通して、市民の皆さまが主体的に取り組むまちづくりを進めます。

さらに、ボランティア組織が主体となつて運営される「洲本城まつり」や「レトロなまち歩き」などの地域イベントを盛り上げ、充実を図ることを通して、交流人口

30年以内に60%から70%の確率で発生が予測される東南海・南海地震とその津波災害は、本市にも大きな被害をもたらすと予想されるため、新たに地域防災計画を見直し、この計画に沿った取り組みを進めています。

また、自主防災組織である町内会の皆さんと一緒に、防災マップを作成し、防災訓練や防災学習を通して、防災・減災に対する意識を高めたいと考えています。



由良地区防災マップとワークショップ



さらに、これまでの「元気のもと基金」に代えて、新たに「つながり基金」を設置し、多くの皆さまに安全・安心面に配慮した避難施設の改修や安全対策などへの活用を期待するとともに、防災・減災に関する地域活動を通して、自助・共助の大切さを共有していただきたいと考えています。

新しい市役所は、庁舎としての利便機能に加え、防災機能を兼ね備えた安全拠点としての役割も担えるよう整備を図ります。

このほか、避難施設の安全対策として、主要な避難所に、自然エネルギーを活用した太陽光発電設備を設置、非常時の電源確保に努めます。

災害時には、道路が重要な輸送路、避難路となるため、緊急物資の輸送、避難路確保の観点から、緊急輸送路に面する建築物の耐震化に対し、費用を一部助成し、道路の強靭化に努めます。

また、増加傾向にある老朽危険空き家は、生活環境の保全と自然災害による倒壊防止を図るため、新たに条例を制定し、積極的な対策を進めます。

災害弱者である高齢者、障害者などへの取り組みは、その実情把握に努め、見守り活動を行っていくことが今後の課題と考えています。



防災訓練

主要な施策

安全で快適な住環境の創造とふれあいの再発見

▼愛着のある住まいづくり
中心市街地に残る城下町の趣きや豊かな自然と融合した固有のまちの景観を保全・創出

▼住宅・建築物の安全性向上

耐震診断及び耐震補強設計に対する補助、耐震改修工事への補助の拡充

▼適切な市営住宅の管理

下内膳、宇山団地の改修工事の実施

▼明るい洲本の実現

自らの移動手段を持たない交通弱者への対策、防犯灯のLED化の支援

▼災害時の通信障害対策

CATVのサブセンター施設内に自動消火設備を設置、戸籍消失防止対策

▼生活環境の向上と公共用水域の水質保全

合併処理浄化槽の設置助成金の増額、下水道の汚水管渠の整備

▼ゲリラ豪雨対策

雨水の流出抑制と浸水被害の減少のため、雨水貯留タンクの新設などへの助成制度を創設

▼「ゴローニン事件」解決

200周年
高田屋嘉兵衛翁が解決に尽力した同事件の歴史的意義を再認識し、日露間の青少年の民間交流と本市の知名度向上の取り組み



ゴローニンと高田屋嘉兵衛

▼国内外の姉妹都市との交流

新ひだか町、美馬市、米国ヴァンワート市とハワイ郡、ロシア連邦のクロンシュタット区との姉妹都市交流

魅力ある子育て・教育環境の充実

▼子どもたちが安心して健やかに育つ環境づくり

「子ども・子育て支援事業計画」の策定、放課後児童クラブの充実、小学3年生までの入院医療費の一部負担金の無料化、就学前児童に対する通院医療費の無料化、中学生の通院医療費の一部助成、家庭や学校・保育所と連携した食育の推進

▼21世紀にふさわしい授業スタイル

小学校低学年の教室にICT機器を常設化する「フューチャースクール」、全小学校

の理科教育備品の整備

▼魅力ある学校づくり

「かがやきプロジェクト」の継続、スクールアシスタントや学校教育指導補助員の配置

▼学校施設の整備

由良小学校の校舎建て替え、鮎原小学校、安乎小学校の大規模改修工事、給食センターの9月供用開始



LED防犯灯

▼避難施設の充実

学校などの停電時の電源確保対策、五色中央公民館の耐震改修工事

▼「アスリートネットワークプロジェクト」

4年目となる同プロジェクトの拡充

都市空間の形成と地域産業の振興

▼機能的な都市空間の形成

用途地域及び都市計画道路網の見直し、にぎわいのあがる中心市街地の形成

▼道路・交通網の整備

国道28号洲本バイパス、洲本五色線、鳥飼浦洲本線などの合併支援道路推進のため、国・県への積極的な働きかけ、本市の外環状線の小路谷千草線などの主要な市道の新設・改良を推進、道路の豪雨冠水対策

▼観光施設の整備

市民、観光客が四季を通して利用できる大浜公園の整備、新都志海水浴場への進入路の改修工事、洲本温泉の温泉給水管の配管工事への支援



大浜サブビーチハウス



拡張工事が進む下水処理場

▼ 農業者への支援

規模拡大・所得向上をめざす認定農業者への支援、「人・農地プラン」推進集落の支援、若手農業者への農地継承に対する支援制度の新設

▼ 農業施設の維持管理

森林を守り育てる治山事業、防災対策としての老朽ため池の改修

▼ 畜産振興・鳥獣害対策

自給飼料の生産・利用のための機械・施設整備の一部助成、有害鳥獣の集落単位での被害防止対策の強化、捕獲体制の維持・強化とシカやイノシシを食肉として活用するジビエ利用の検討

▼ 漁港施設の老朽化対策

施設の長寿命化対応、漁港施設の機能診断と管理計画の策定

▼ 漁業協同組合の組織強化

漁業協同組合の合併を推進



有害鳥獣の侵入防止柵

▼ 中小業者の支援

洲本市プレミアム商品券の発行、元気な商店街づくりの調査研究事業への支援

▼ 企業誘致の推進

企業誘致条例の支援制度の周知・活用、先行取得した五色地域の企業用地の整備、民有地の活用も含めた企業用地の早期確保

豊かな自然との共生と次代を育む文化の振興

▼ 「あわじ環境未来島特区」の推進

廃食用油から精製するBDFを、汎用性の高いB5燃料(BDF5%混合軽油)として精製、洲本ストックヤード隣接地に太陽光発電設備

を備えた環境をテーマとする拠点づくり、鮎屋川ダムを利用した小水力発電の整備

▼ 芸術・文化の振興

市民主体の企画・運営を行い、市民参加型のイベントを展開

▼ 豊かな地域社会の形成

人権意識の高揚と男女が協働して参加できる機会拡大の取り組み

豊かな人生を支える福祉社会の実現

▼ 地域包括ケアシステムの実現

民生委員・児童委員活動への支援、介護サービスの基盤整備、医療、介護、予防、住まい、生活支援サービスの充実

▼ ユニバーサル社会づくり



いきいき百歳体操

▼ 高齢者健康ふれあい事業の推進

「いきいき百歳体操」の取り組み

▼ 健診、予防医療の充実

ピロリ菌検査とペプシノゲン検査の無料実施、1歳児から4歳児までに対して、おたふくかぜ・水ぼうそうワクチン予防接種の費用を一部助成

行財政の健全化・安定化の促進

▼ 機動的に対応できる組織体制の構築

職員の資質の向上、柔軟性に加え、自らの職責を理解し、意欲をもって業務に邁進する積極性を兼ね備えた職員の育成、組織としての業務遂行能力の向上

終わりに

自然界では、四季の移ろいと歩調を合わせて、草木は芽吹き、百花が咲き誇ることで、人々を和ませ、笑顔に満ちた世界が自ずともたらされます。

これに倣えば、私は、洲本市という豊かな大地に種をまかれた先人に心より感謝するとともに、新たに「未来という名の種」をまき続けたいと思います。

これからも笑顔あふれる大輪の花を咲かせるため、地道に、かつ、着実に、洲本に住む皆さん、洲本を訪れる皆さんに「幸せという果実」を届けるよう努めてまいります。

217億7,100万円

特別会計 145億3,887万6千円

平成25年度
予算(案)
の概要

予算総額363億987万6千円

平成25年度の当初予算(案)がまとまりました

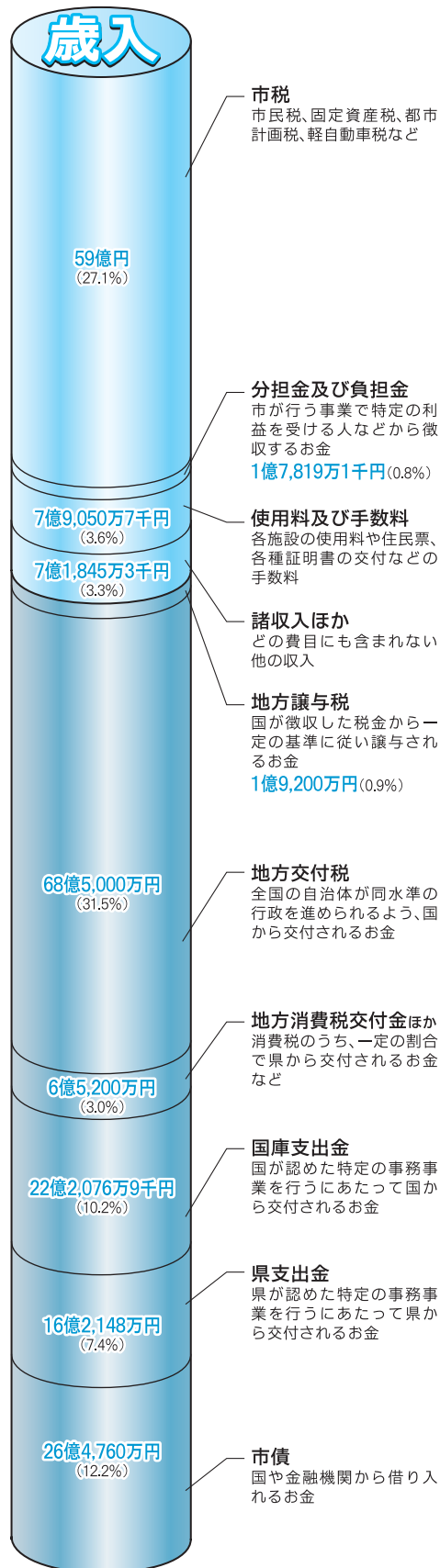
平成25年度当初予算(案)は、定住促進事業や乳幼児等・こども医療費助成事業、新庁舎整備事業など、幅広く新規事業を打ち出した編成となっております。

一般会計で217億7,100万円・前年度比88.2%、そのうちの一般歳出は172億5,736万円・前年度比92.6%を計上しています。

また、特別会計では、下水道事業特別会計で4億3,710万円の減額を見込みますが、介護保険特別会計で2億8,300万円の増額となったことから、合計で145億3,887万6千円・前年度比98.9%となっております。

一般会計・特別会計を合わせた全会計では、363億987万6千円・前年度比92.2%となっております。

一般会計歳入予算



歳入 歳入の内訳としては、市税が59億円で27.1%を占めています。24年度の決算見込みを踏まえて、60億円を下回る規模となっています。国からの地方交付税は68億5千万円で31.5%。借入金である市債は、26億4,760万円で、12.2%を占め、前年度比で24億1,240万円減少しています。

歳出 歳出では、特別会計を含む人件費で職員数の削減により、前年度予算を1億6,400万円下回る48億9,300万円を計上しています。投資的経費全体では、給食センターの整備費や災害復旧事業費の減少により、前年度を16億5,622万円下回る23億4,587万円(前年度比58.3%)

となっております。また、借金の返済などにあたる公債費は、借換債の減額などにより、前年度を15億2,164万円下回る45億1,701万円(前年度比74.8%)です。平成25年度末市債発行残高は、前年度より約14億円削減し、約359億円になる見込みです。

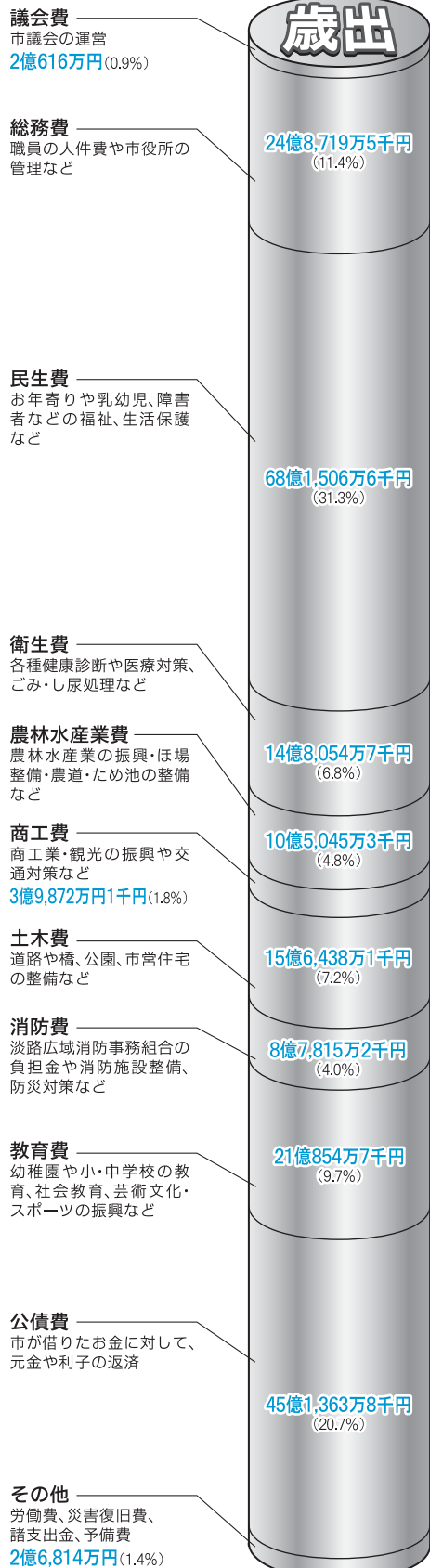
会計別予算額(歳出)

(単位:千円)

会計名称	平成25年度	平成24年度	前年度比
一般会計①	21,771,000	24,679,000	88.2%
国民健康保険	6,353,300	6,456,400	98.4%
由良財産区	1,060	1,164	91.1%
納・鮎屋財産区	103	103	100.0%
堺財産区	313	391	80.1%
土地取得造成	200,700	168,100	119.4%
下水道事業	2,114,200	2,551,300	82.9%
C A T V	548,300	504,700	108.6%
介護保険	4,659,200	4,376,200	106.5%
後期高齢者医療	661,700	636,500	104.0%
特別会計小計②	14,538,876	14,694,858	98.9%
合計①+②	36,309,876	39,373,858	92.2%

平成25年度 一般会計歳入歳出予算(案)

一般会計歳出予算



平成25年度の主な新規、拡充事業

定住の促進と交流活動の充実

新●定住促進事業

45,100千円

新●定住自立圏構想推進事業

1,500千円

拡●乳幼児等・子ども医療費助成事業

101,235千円

新●つながり基金事業

25,000千円

拡●地域創造推進事業

300,387千円

防災・減災への備え

新●防災・安全交付金事業

(2月補正分)

206,000千円

新●緊急輸送路沿道建築物耐震化助成事業

8,000千円

老朽危険空き家除却促進事業

新●

1,500千円

新●防災マップ作成事業

10,000千円

拡●非常用電源整備事業

80,000千円

新●避難所(小中学校)への蓄電設備の設置

28,000千円

新●雨水貯留施設設置助成事業

6,000千円

新●土砂災害情報システム構築事業

2,600千円

安全で快適な住環境の創造とふれあいの再発見

新●防犯灯のLED化事業

10,000千円

合併処理浄化槽設置促進事業

拡●

69,630千円

拡●風情ある住まいづくり支援事業

5,000千円

拡●住宅耐震化促進事業

2,700千円

新●火葬場長寿命化対策事業

20,000千円

拡●姉妹都市交流事業

5,600千円

魅力ある子育て・教育環境の充実

新●学校施設整備事業

(鮎原小学校大規模改造)

123,500千円

新●学力向上プロジェクト(フューチャースクール)

8,900千円

放課後児童健全育成事業

拡●

41,266千円

拡●スクールアシスタント等の配置

38,239千円

新●子ども・子育て支援事業計画の策定

3,000千円

都市空間の形成と地域産業の振興

新●プレミアム商品券の発行

32,400千円

新●企業用地整備事業

105,000千円

新●農地を活かす「プロ農家」応援事業

5,000千円

新●みらいの集落創造推進事業

3,500千円

新●集落農地継承事業

1,000千円

ため池整備事業(農村地域防災減災事業)

新●

126,500千円

新●雨水排水対策事業

10,000千円

豊かな自然との共生と次代を育む文化の振興

拡●あわじ環境未来島構想推進事業

35,840千円

拡●住宅用太陽光発電システム設置助成事業

12,000千円

豊かな人生を支える福祉社会の実現

新●高齢者健康ふれあい事業

2,400千円










新●胃がんリスク検診事業(ピロリ菌検査)

5,504千円

市民一人あたりの金額にすると







予算を分かりやすくするため、一般会計予算総額を平成25年3月1日現在人口、47,606人で割って一人あたりに換算したのが下の表です。

使われる金額 **合計 446,183円**

総務費  52,245円	民生費  143,156円	衛生費  31,100円
農林水産業費  22,066円	土木費  32,861円	消防費  18,446円
教育費  44,292円	公債費*  83,679円	商工費・議会費その他  18,338円

*借換債の分は除く

入ってくる金額 **合計 446,183円**

市民税  49,118円	固定資産税  58,383円	軽自動車税  2,658円
市たばこ税  6,344円	入湯税  1,000円	都市計画税  6,431円

(市民が納める市税の額：小計123,934円)

地方交付税 143,889円	国庫支出金 46,649円	県庫支出金 34,060円
地方譲与税、他 53,169円	市債* 44,482円	

*借換債の分は除く

表1

区分	基金残高	地方債残高	一人あたり基金残高	一人あたり地方債残高
平成18年度	6,769百万円	59,241百万円	143,247円	1,253,672円
平成19年度	5,693百万円	58,688百万円	120,477円	1,241,969円
平成20年度	6,036百万円	56,684百万円	127,735円	1,199,560円
平成21年度	6,892百万円	55,824百万円	145,850円	1,181,360円
平成22年度	7,054百万円	54,703百万円	149,278円	1,157,637円
平成23年度	7,798百万円	53,126百万円	165,023円	1,124,265円

参考として、下記に平成25年度の当初予算での数値を記載。

平成25年度	7,800百万円	51,995百万円	165,065円	1,100,330円
--------	----------	-----------	----------	------------

※市民一人あたり残高は、平成22年度国勢調査人口(47,254人)を用いて算出。地方債残高のうち、平成21年度までの上水道分は淡路広域水道企業団との統合のため除く。平成18～23年度は決算の数値です。

財政の健全化が進んでいます

地方債残高(借金)は順調に減少し、基金残高(貯金)が増加していることから、財政の健全化が進んでいることが分かります(表1)。

今日も楽しいおつきあい



淡路信用金庫

理事長 瀧川好美

本店 洲本市宇山
 店舗 島内 20店
 神戸市 6店
 明石市 2店
 西宮市 1店

広告

市税務課固定資産税係からのお知らせ

土地と家屋の評価額

などを縦覧します

平成25年度の固定資産評価額などの縦覧（土地・家屋価格等縦覧帳簿）は、4月1日(月)から行います。

納税者は、縦覧期間中に限り、所有以外の土地・家屋の評価額を、縦覧帳簿により縦覧できます。

ただし、所有資産が土地又は家屋だけの場合は、それぞれの縦覧帳簿しか縦覧できません。

また、納税者以外の人が縦覧する場合は、代理人であることを示す委任状が必要です。

縦覧期間

4月1日(月)～5月31日(金)
午前8時30分～午後5時15分
※土・日曜日、祝日を除く

縦覧場所

▽市税務課（本庁舎1階）
▽窓口サービス課（五色庁舎）

必要なもの

印鑑、本人確認できるもの
(納税通知書、課税明細、免

許証など)
▼手数料 無料

調査にご協力ください

固定資産の現地調査

市税務課固定資産税係では、現況が変更されている土地や未評価の家屋について、職員が現地調査を行っています。調査の際にはご協力をお願いします。またご不明な点がある場合は、左記までお問い合わせください。

市税務課固定資産税係
☎ 24-7605 (直通)

忘れてませんか

原付・軽四輪などの 廃車や名義変更

軽自動車税は毎年4月1日時点の所有者に課税され、それ以降に廃車などの手続きを行っても1年分が課税されます。

所有する原動機付自転車や小型特殊自動車、軽自動車などの廃車や名義変更などの手続きは、必ず3月29日(金)の閉庁時間内に済ませてください。

市税務課（本庁舎）
☎ 24-7603 (直通)
▽洲本自家用車協会
☎ 24-9141 (直通)

平成25年度分 洲本市ホームページ バナー広告 掲載者を募集中!

市ホームページ公式サイトのトップページに掲載する、平成25年度分のバナー広告掲載者を募集しています。あなたの会社をホームページ上でPRしませんか。

▼募集枠
12枠
▼掲載期間
平成25年4月～
平成26年3月
まで



「広報すもと」への 広告掲載者を 募集!

広報すもとであなたの会社をPRしませんか。

▼募集期間

随時

▼広告の大きさ

1種…縦4cm×横18cm
2種…縦4cm×横8.8cm

▼広告掲載料

(1回あたり)
1種…25,000円
2種…15,000円

※詳しくは、市ホームページの広報すもとの「広報紙への有料広告について」の項目を見てください。

市秘書課
☎ 26-0175 (直通)

今月は

国民健康保険税 第9期

(納期限：3月25日(月)です。)

お届けしている納付書で、納期限までに納付してください。

※口座振替を申し込み済みの場合は、納期日に申し込み口座から振り替えます。
※口座振替の申し込みは、ご利用の金融機関、または市税務課窓口で受付しています。
※納期限を過ぎると、督促手数料や延滞金が加算される場合があります。

収入がない人でも 市への申告は必要です!

手続き場所	必要なもの
<ul style="list-style-type: none"> ● 本庁舎 税務課 ● 五色庁舎 ● 由良支所 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 印鑑 ・ 源泉徴収票 (収入がある人)

平成24年中の収入額が税金のかからない程度の人、あるいは収入のない人でも市への申告は必要です。

未申告のままでは所得証明が発行できず、国民健康保険に加入されている場合には、税額軽減の適用外となります。

市への申告が済んでいない人は、上記の手続き場所で、早めに申告をしましょう。

〈税に関するご連絡・お問い合わせ〉

市税務課(本庁舎) ☎ 24-7603 (直通)

のランナーが駆け抜ける マラソン開催

しっかき準備体操



芝右衛門狸らがお出迎え



ヒーローも
登場!!

2月24日(日)、市民の健康増進と交流人口の増加、淡路島の特産品の魅力を発信する「2013すもとマラソン」が、五色中学校をスタート・ゴールとするコースで開催されました。

平成23年5月に続く2回目の開催で、新たに設定したハーフコースの他に、2km、5kmの3コース17部門で実施されました。

時折風が吹く天気でしたが、北海道から九州までの全国から参加した1,698人のランナーが田園風景や海岸線をのぞむコースを駆け抜けました。



ダッシュで
スタート!



ボランティア参加した洲本高校生



オ・ナスビッ?

あさかわゆうこ しょうだなるみ
浅川裕子さん(左) 庄田愛海さん(右)
「ゴールテープ係をしました。ランナーがみんな楽しそうにゴールインするのを見て、私も楽しかったです。」(庄田さん)

夢あるくらしのパートナー



淡陽信用組合

広告

理事長 勢戸 堅祐

本店/洲本市栄町一丁目3番17号 TEL. 0799(22)5555(代)

早春の洲本を1,698人 2013すもと

一斉にスタート (ハーフコース)



ゲストランナーや応援に駆けつけていただいた
アスリートネットワークの皆さん

やねぎもとしよゐち 柳本晶一さん
 やまぐち えり 山口衛里さん
 えりぐち まさし 江里口匡史さん
 アテネ・北京五輪 女子バレーボール監督
 シドニー五輪 女子マラソン7位
 ロンドン五輪 陸上出場



仲良く走ってね

2013すもとマラソン 部門別優勝者一覧表

コース	氏名	タイム	住所
ハーフ	1部 前川 剛己	1:12:56	南あわじ市
	2部 眞尾 泰浩	1:16:34	淡路市
	3部 寺谷 文弘	1:12:34	神戸市
	4部 高谷 修平	1:18:02	加古川市
	5部 空山 佳世	1:21:08	洲本市
	6部 小原 京子	1:39:16	札幌市
5 km	7部 山端 良尚	0:15:42	小野市
	8部 細川 剛	0:17:25	洲本市
	9部 岩田 忠久	0:18:18	三田市
	10部 鹿嶋 菜名	0:18:32	和歌山市
	11部 市村 一葉	0:21:47	高松市
2 km	12部 伊吹 亮人	0:08:25	淡路市
	13部 藤田 隼斗	0:07:59	三木市
	14部 片井 宏哉	0:07:25	洲本市
	15部 片井 文音	0:08:23	洲本市
	16部 鹿嶋 仁渚	0:07:49	和歌山市
	17部 西岡 新	0:08:27	洲本市



さっかいアヒル?



山口衛里さんとハヤタツチ

南三陸町から参加の小中学生
(11人全員完走)



ご夫婦で大阪府から参加の
すがとしあき ゆり
 菅俊彬さん、友梨さん
 「温かい振る舞いが嬉しかった。チヂミがおいしい！」
 (俊彬さん)



うどん

温かいうどんを
 召し上がれ

完走おめでとう!!



16部 (2km女子小学生5・6年生)

かしまいに な
 優勝の鹿島仁渚さん (和歌山市)
 「家族6人で来ました。私はオリンピックの
 マラソンランナーになることが夢です。また
 (来年もマラソンがあったら) 来たいです。」

ハーフコース完走3人組



すがわらあきら らくだともゆき
 京都市から参加の菅原陽さん(左)、福田智幸さん(中央)、
しらきたかひろ
 白木隆弘さん(右)
 「沿道の皆さんの声援に励まされました。温かい汁
 物が冷えた体に調度良いです。」(菅原さん)

5kmコース完走 (グループ)



ファミリーコース完走



島内はもとより、遠く県外からも大勢の人が参加したすもとマラソンは、盛況な大会となりました。皆様のご協力、ありがとうございました。

2013あわじ島スポーツフェスティバルinすもと開催

スポーツを通じた交流と淡路島の魅力を全国に発信するイベント、あわじ島スポーツフェスティバルinすもとが開催されました。

このスポーツフェスティバルは、島内外から大勢の参加者を迎え、今回で4回目の開催となりました。

年々増える参加者

平成21年度から始まったこのスポーツイベントは、競技人口の多いソフトバレーボールとバドミントンの2種目で開催されています。参加者は毎年増えており、今年も両種目



今回の大会には、広島県や新潟県など遠方からの参加者もあり、また、小学校4年生から79歳の幅広い年齢層の選手が試合に出場しました。

を合わせて134チーム、74人が市文化体育館とアスパ五色体育館で試合に参加しました。

ソフトバレーボール 交流大会

2月16日(土)と17日(日)に開催

されたこの種目は、

年齢別に、40歳以上の部、60歳以上の部、フリーの部とファミリーの部の4つの部門で試合が行われました。

バドミントン 交流大会

この種目では初級、中級、上級の実力別に3クラスに分かれた団体戦が行われ、それぞれ、男子ダブルス、女子ダブルス、男女混合ダブルスの3つのダブルス戦で勝敗を決めます。今年の大会は、2月23日(土)と24日(日)に行われ、64のチームが出場しました。



出場選手は、白熱した試合を繰り広げ、さわやかな汗を流していました。

大会の一環として行われたこの教室には、岩城ハルミさん(バルセロナ五輪バドミントン出場)と、小椋久美子さん(北京五輪バドミントン出場)を講師として迎え、37人の親子が参加しました。子どもたちは、バドミントンの基本的な動作の指導を受け、

「親子教室」も開催

大会を企画・運営する実行委員会では、バドミントン交流大会をさらに盛り上げるため、今回初めて「親子バドミントン教室」を市文化体育館で開催しました。



また、保護者たちは小椋さんらとラリーなどを楽しみました。

冬の洲本の風物詩に

この大会には、副賞として用意されている地元の特産品を目指して頑張るチームや、他のチームとの交流を目的としているチームもあります。多くの参加者から、「この大会で他府県の人と知り合いになりました。また、来年も洲本にきたい。」との声が寄せられ、「あわじ島スポーツフェスティバルinすもと」は本市の冬の風物詩となりつつあります。

実行委員会では、今後もより多くの人がスポーツを通じて交流できるよう、このスポーツフェスティバルを継続していきたいと考えています。



介護保険・後期高齢者医療

特別徴収(年金天引き)者の保険料 8月までは仮徴収

介護保険と後期高齢者医療

の保険料は、毎年7月に所得・課税状況を基に決定します。

このため、保険料を特別徴収(年金からの天引き)で納付している人の4・6・8月の保険料は、仮徴収として暫定的に2月と同額を納めていただきます(左表参照)。

7月に保険料が決定した後、年間保険料額と仮徴収額との差額を、10・12月・翌年2月の3回に分けて納めていただくこととなります。

くこととなります。

なお、仮徴収と本徴収で大きな差額が生じる場合は、1回の納付額ができるだけ均等となるように、8月の徴収額を変更し調整することがあります。

保険料の決定に関する通知は7月中旬、個別に送付します。

問 市保険課(本庁舎)

☎ 2417609(直通)

(年金支給月)

2月
↓
4月
↓
6月
↓
8月
↓
10月
↓
12月
↓
2月

仮徴収

前年中の所得が確定するまでの間は、2月に納付いただいた額と同額を徴収させていただきます。

本徴収

前年の所得などに応じて年間の保険料が決定し、仮徴収額との差額を残りの3回に分けて納めていただきます。

ご注意 …… 仮徴収と本徴収で納付する額に大きな差が生じる場合は、8月の仮徴収額を調整することがあります。

国民年金

4月から保険料が変わります

月額保険料は15,040円

平成25年度 国民年金保険料の割引額						
納付方法		定額保険料		付加保険料つきの場合		納付期限
		納付額	割引額	納付額	割引額	
口座振替	毎月納付(早割)	月 14,990円 〔年額179,880円〕	50円 〔年額600円〕	毎月納付については割引になりません。		・ 当月末日に振替 ・ 末日が休日の場合は翌営業日
	1年前納・前期分6ヶ月前納の本年度分は受付けを終了しています。後期6ヶ月前納については、お問い合わせください。					
納付書	1年前納	177,280円	3,200円	181,990円	3,290円	4月30日(火)
	6ヶ月前納〔年額〕	89,510円 〔年額179,020円〕	730円 〔年額1,460円〕	91,890円 〔年額183,780円〕	750円 〔年額1,500円〕	・ 4月30日(火) ・ 10月31日(木)
クレジットカード支払い	クレジットカードによる支払いの割引額は、納付書で納めた割引額と同額です。納付期限などくわしくは、明石年金事務所へお問い合わせください。					

自営業者や農漁業者、学生などの第1号被保険者の国民年金保険料が4月から月額で60円引き上げられ、月額15,040円となります。

保険料の支払い方法には、まとめて前納すると割引される制度がありますので、ぜひご利用ください。

問 明石年金事務所
☎ 078-49809121

国保高齢受給者証

70歳から74歳の自己負担割合

1割負担のまま据え置き

国民健康保険に加入している70歳〜74歳の人で、「国民健康保険高齢受給者証」を持っている人の医療機関窓口での自己負担割合が、4月以降も1割のまま据え置かれます(現役並み所得者を除く)。

また、自己負担割合の据え置きに伴い、70歳〜74歳の住民税課税世帯の自己負担限度額も、現在のまま据え置かれます。

対象となる人には、新しい「国民健康保険高齢受給者証」を3月末までに郵送しますので、4月からは新しい受給者証をお使いください。

※現役並みの所得がある世帯は、3割のまま変わりませんので、4月以降も現在お持ちの受給者証を引き続きご使用ください。

問 市保険課(本庁舎)

☎ 2417635(直通)

県立淡路医療センター(仮称)が開院します

開院、開院スケジュールにご注意ください



また、PET検査システム、総合医療情報システムなども導入され、淡路地域の中核医療施設としての役割が期待されています。

現在の病院からの移転、休診などの主なスケジュールは別表のとおりとなりますので、ご留意ください。また、入院患者さんが新病院へ安全に移っていたいただくために、今後、段階的な入院制限も行われます。

問 県立淡路病院地域医療連携室・医事企画課
☎ 22-1200代

「県病」の愛称で親しまれた県立淡路病院。4月30日(火)に閉院し、かわって旧カネボウ工場跡地に「兵庫県立淡路医療センター(仮称)」が、5月1日(水)に開院します。

このセンターは、22科の診療科目、441の病床数、救命救急センターも設置された高度医療センターとなります。

建物は、8階建て、レンガ調の外観で、屋上にヘリポートを備えています。

診療科目 22科

内科、循環器内科、神経内科、外科、心臓血管外科、脳神経外科、整形外科、形成外科、精神科、小児科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、病理診断科、救急科、歯科、歯科口腔外科

病床数

一般病床337床、精神病床45床、結核病床15床、感染4床

移転・開院日程

	一般外来	救急外来
4/29(月)	休日	
4/30(火)	休診	休止(正午から)
5/1(水)	休診	休止(終日)
5/2(木)	休診	休止(正午まで)
5/3(金)	休日	
5/4(土)	休日	
5/5(日)	休日	
5/6(月)	休日	

「高齢者実態調査兼災害時要援護者登録」にご協力を

市では、高齢者の皆さんや障害者の人が在宅で安心して生活ができるよう、昨年に引き続き高齢者実態調査に併せて、災害時要援護者登録を実施します。

また、障害者などの人で新規に災害時要援護者登録を希望される人は地域の民生委員か左記まで連絡をお願いします。

対象世帯には、4月から6月にかけて地域の民生委員が伺いますので、ご協力をお願いします。



▼対象者

- ①ひとり暮らし高齢者(65歳以上)
 - ②高齢者夫婦
 - ③寝たきり高齢者
 - ④障害者などの要援護者
- 問 市福祉総務課
☎ 26-1166 (直通)

防災・減災の取り組み

ヤフー株式会社と災害協定を締結しました

災害時におけるインターネットを活用した迅速な情報発信ができる環境を整備するため、市とヤフー株式会社が協定を締結しました。

この協定により以下の3点が期待されます。

- ①災害発生時、キャッシュサイトによる市ホームページの負担軽減
- ②避難所などの情報掲載による防災意識の向上
- ③防災ブログを活用した災害情報などの発信

具体的な内容や方法は、災害の状況などを考慮し、協議していきます。

問 市消防防災課 ☎ 24-7623 (直通)

介護予防教室

元気はつらつ教室のご案内

市では、年を重ねても住み慣れた町で生き生きとした生活が送れるように、公民館などで介護予防教室を開いています。

自分の体の状態を確認し、これからの生活を見直す機会として参加してみませんか。

平成25年度は、次の日程で行いますので、参加を希望する人は気軽にお問い合わせください。



対象者 65歳以上の人

費用 無料

内容 ▽健康チェック ▽各種相談
▽健康情報のお知らせなど ▽運動(転倒予防、体力・筋力維持向上のための方法) ▽音楽療法(音楽を楽しみながら脳の活性化を図ります)

問 市介護福祉課(みなと元気館)
☎26-0600(直通)

開催場所・時間

開催場所	開催日	時間	問い合わせ先
洲本中央公民館	毎月 第3水曜日	10:00 ~12:00	在宅介護 支援センター 由良 ☎27-0146
千草公民館	毎月 第4水曜日		
由良公民館	毎月 第2月曜日	13:30 ~15:30	
畑田集会所	偶数月 第1水曜日		
上灘出張所	奇数月 第1金曜日		
コミュニティ プラザ内田	年4回 (7・9・11・1月)	-	
納会館	毎月 第2火曜日	13:30 ~15:30	在宅介護 支援センター 加茂 ☎26-0801
尾筋会館	奇数月 第4水曜日	10:00 ~12:00	
大野公民館	毎月 第1月曜日	13:30 ~15:30	
子育て支援 センター	毎月 第2火曜日 ※8月は休み	10:00 ~12:00	在宅介護 支援センター 中川原 ☎28-0321
中山間総合 活性化センター	毎月 第1金曜日		
防災センター 鳥飼公民館	毎月 第2木曜日	13:30 ~15:30	

※開催場所によって教室の内容が変わります。

高齢者の暮らしを応援します

福祉サービス制度のご案内

市では、ひとり暮らしの高齢者や、寝たきりの高齢者を介護する家族を対象に、次のような福祉支援を行っています。

いずれも申請書に必要事項を記入し、民生委員の確認、押印後、手続きが必要です。

① 公衆浴場の入浴券

市内の公衆浴場や、ゆくゆくファイブの入浴券を交付します。

▼対象

満65歳以上のひとり暮らしの人

② 高齢者福祉タクシー利用券

交通手段がなく、市民税非課税で基準収入金額が、120万円以下の人に、小型・中型タクシーの初乗運賃相当額を助成します。

▼対象

満75歳以上のひとり暮らしの人

③ 紙おむつ購入資金

在宅ねたきり老人などで6か月以



上、常時紙おむつを必要とし、介護3以上などの要件を満たしている人に対して、紙おむつ購入資金を支給します。

▼支給額 月額3,000円

申請書の配布・申請場所

▽介護福祉課(みなと元気館)
▽窓口サービス課(五色庁舎)
▽由良支所

※保険課(本庁舎)では、①と②の申請書の配布のみ行います。

問 市介護福祉課(みなと元気館)
☎26-0600(直通)

障害者福祉

福祉タクシー利用券を 交付します

公共交通機関の利用が困難で、他の交通手段を持たない障害者に対して、タクシーの初乗運賃相当額を助成します。

平成25年度分の申請は4月1日から受け付けます。

対象者 身体障害者手帳1級・2級、療育手帳A判定、精神障害者保健福祉手帳1級の交付を受けている人

※施設入所者や障害者自身が所得税を課税されている人、自動車税の減免を受けている人は対象となりません。

助成内容 利用券4枚(1ヶ月)

問 市福祉課(みなと元気館)
☎22-3332(直通)

愛犬のためにお忘れなく！

犬の登録と狂犬病の予防注射

生後91日以上、の飼い犬は、

狂犬病予防法により、登録（生涯に1度）と毎年1回の狂犬病予防注射が義務付けられています。

病の予防注射を次の日程で行いますので、最寄りの会場へお越しください。

既に犬を登録済みの方には案内文書を送付しますので、

予診票に記入のうえ注射会場に忘れずお持ちください。

※犬が死亡したり、所有者が代わった場合は、必ず市役所に届けてください。

予防注射の対象

生後3か月（91日）以上の犬

手数料（1頭当り）

◆登録済みの犬

▽予防注射料 2,650円

▽注射済票交付料 550円

合計 3,200円

◆新規登録の犬

▽新規登録料 3,000円

▽予防注射料 2,650円

▽注射済票交付料 550円

合計 6,200円

▽市環境整備課

☎24-7607（直通）

▽市窓口サービス課

☎33-0162（直通）

狂犬病予防注射は、動物病院でも受けられます！

集合注射会場に来ることができない場合は、下記の獣医師にご相談して下さい。

洲本市	上物部	立花動物病院	☎22-3577
	宇原	杉村動物クリニック	☎22-2770
	大野	池田獣医科	☎22-2817
淡路市	納	山本動物病院	☎22-5999
	桑間	ななほし動物病院	☎26-2639
	栄町	奥田家畜医院	☎24-4360
南あわじ市	浅野南	田村動物病院	☎82-0308
	久留麻	安藤動物病院	☎74-5955
	志筑	ドウ動物病院	☎62-0856
洲本市	志筑	ちしろ動物病院	☎62-1333
	王子	津名動物病院	☎62-2111
	八木	いけだ動物病院	☎42-1505
南あわじ市	榎列	アイヴィ岡田動物病院	☎42-5067
	榎列	かわさき動物病院	☎42-1158
	市徳長	たかた動物病院	☎42-0654
南あわじ市	市徳長	仲岡家畜医院	☎42-4568
	市円行	こばやし動物病院	☎42-1102
	賀集	印部家畜医院	☎54-0030
松帆	水島家畜医院	☎36-2254	

狂犬病の予防注射・犬の登録日程表

実施日	時間	会場
4月10日(水)	9:30～9:55	都志 角川ふるさと会館
	10:15～10:35	鳥飼 船瀬バス停付近
	10:55～11:10	五色浜 憩の広場（鳥飼浦信号）
	11:30～11:55	鳥飼 奥の内バス停付近
	13:00～13:30	鳥飼 防災センター
	13:50～14:10	鳥飼 鳥飼上集会所
4月11日(木)	9:30～10:00	堺 堺地区町おこし会館
	10:20～10:40	堺 下堺集会所
	11:00～11:40	広石 広石会館
4月12日(金)	9:30～9:50	鮎原 中邑集会所
	10:10～10:25	鮎原 田処集会所
	10:45～11:00	鮎原 吉田バス停付近
4月15日(月)	11:20～11:45	都志 健康村下の駐車場
	13:00～13:30	都志 市役所五色庁舎南側（第2庁舎前）
	13:40～14:00	都志 大浜住吉神社境内
4月16日(火)	14:20～14:40	都志 米山集会所
	9:20～9:40	鮎原 塔下集会所
	10:00～10:30	鮎原 三野畑集会所
4月17日(水)	10:50～11:50	鮎原 中山間活性化センター
	13:00～13:20	鮎原 南谷ふるさと会館
	13:40～14:00	鮎原 鮎原上ふるさと会館
4月18日(木)	9:20～10:00	安平八幡神社前
	10:20～10:40	宮野原公会堂
	10:55～11:10	山田原真浄寺下
4月19日(金)	11:30～12:00	安平公民館
	13:00～13:20	前古宮集乳所前
	9:20～9:50	三木田公会堂
4月22日(月)	10:10～10:30	安坂公会堂
	10:50～11:20	市原公会堂
	11:40～12:00	二ツ石公会堂
4月23日(火)	13:00～13:15	中川原公民館
	13:35～13:50	厚浜諏訪神社前
	14:10～14:40	下加茂会館
4月24日(水)	9:20～10:00	大野構造改善センター（木村医院東側・宝蓮寺前）
	10:10～10:50	大野白髭神社前
	11:10～11:50	大野コミュニティ消防センター
4月25日(木)	13:00～13:15	鮎屋萩原青果倉庫前
	13:25～13:40	鮎屋脇田氏宅横
	9:20～9:40	由良天川クラブ
4月26日(金)	10:00～10:20	由良4丁目会館
	10:40～10:55	由良支所前
	11:10～11:40	由良中学校校門前
4月27日(土)	13:00～13:20	上灘出張所
	9:20～9:35	由良内田神社前
	9:55～10:15	小路谷住吉神社前
4月28日(日)	10:35～10:50	洲本中央公民館
	11:20～11:40	大浜公園（海月館側）
	12:50～13:30	市役所東側





KURASHINO JOUHO

くらしの いきいき 情報

催し

津波防災講演

「津波から命を守るために」

▼日時 3月29日(金)
午後7時～

▼場所 市文化体育館会議室

▼講師 名取市愛島東部団地
仮設住宅自治会 総務担当
長沼俊幸氏

▼主催 NPO法人ひょうご
地域防災サポーター隊、ほか

▼市消防防災課

☎24-7623 (直通)

市民工房展覧会

(3階ギャラリー・入場無料)

島内高等学校美術部合同作品展

淡路島内の高等学校美術部
員らが制作した絵画、ポスター、

イラストや立体作品など部員
が熱心に作り組んだ成果を
表します。

▼展示期間

3月25日(月)～27日(水)

▼時間

午前10時～午後5時

※初日は正午～午後5時

※最終日は午前10時から午後

3時30分まで

▼洲本市民工房

☎22-3322

淡路花祭り2013春

今年も全島あげて花のイベ
ントを開催します。

▼期間

3月23日(土)～5月19日(日)

※3月23日のオープニングは、

南淡公民館で、花と緑の講
演会やトークショーを開催

▼(助)淡路島くにもみ協会

☎24-2001

募集

自衛官

▼種目 一般幹部候補生

▼応募資格 平成26年4月1

日現在、次のいずれかに該
当するもの

▽22歳以上26歳未満の人、

または、22歳以上22歳未
満の大学卒業業者(見込み
含む)

▽修士課程修了者など20歳

以上28歳未満の人

※詳細は、防衛省発行の募集

要項を確認してください。

▼受付期間

2月1日(金)～4月26日(金)

▼試験日

5月11日(土)、12日(日)

▼自衛隊淡路島駐在員事務所

☎24-2449

税務職員

▼職種 国税専門官

▼受付期間

4月1日(月)～11日(木)

※原則としてインターネット
申し込みをご利用ください。

http://www.jinji-shiken.
go.jp/juken.html

▼試験日(第一次)

6月9日(日)

▼受験資格 次のいずれかに
該当するもの

▽昭和58年4月2日から平

成4年4月1日生まれの

人

▽平成4年4月2日以降生
まれの者で、①大学を卒

業した者及び平成26年3
月までに大学を卒業する
見込みの人 ②人事院が
①に掲げる者と同様の資
格があると認める人

▼洲本税務署総務課

☎24-1212

老人大学淡路学園講座

生涯学習の一環として、高
齢者向けの教養講座などを開
設します。

▼場所

中山間総合活性化センター

▼対象 60歳以上で学習意欲
のある人

▼教養講座(全員受講)

▼専門講座(選択受講)

次の①か②のいずれか一つ

①生活文化(生活の知恵と

技術の習得など)

②生涯学習(郷土史、園芸、
健康づくりなど)

※別途学習教材費が必要とな
る場合があります。

▼申込先

五色町鮎原宇谷352

老人大学淡路学園(中山間
総合活性化センター内)

※五色中央公民館への持参も
可。

▼淡路学園 ☎32-1211



春の全国交通安全運動

期間 4月6日(土)～4月15日(月)

4月6日(土)は「交通安全意識を高める日」です。

4月10日(水)は「交通事故死ゼロを目指す日」です。

運動重点 「子どもと高齢者の交通事故防止」を運動の
基本とするほか、次の重点を定めています。

- (1) 自転車の安全利用の推進
- (2) 飲酒運転の根絶
- (3) 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- (4) 夕暮れ時の交通事故防止

▼市人権推進課 ☎22-2580 (直通)

**(仮称)洲本給食センター
学校給食用物資納入業者**

9月供用開始予定の(仮称)洲本給食センターに良質な食料を安定的に供給できる給食用物資納入業者を募集します。
※4月15日(月)から受付開始
▼申請書類配付・受付場所
市体育保健課

申・問 市体育保健課(北庁舎)
☎2417632 (直通)

盲ろう者向け

通訳・介助員養成講座

▼受講資格 県内在住・在学・在勤者で盲ろう者に対する支援を学びたい人
▼期間 5月18日(土)〜7月20日(土)の毎週土曜日
10時〜15時(全10日)

飼い犬・飼い猫がいなくなったら

飼い犬や飼い猫がいなくなったらすぐに、県動物愛護センター淡路支所(☎0799-62-5811)までご連絡を!



城下町洲本 レトロ なまち歩きを開催

イベントスタッフ募集!

煉瓦倉庫や町家などレトロな雰囲気を残す城下町洲本。この魅力を島内外に発信しようと、『城下町洲本レトロなまち歩き』と題したイベントを企画しています。古い町家を利用してのカフェ、アート作品の展示など、“まち歩き”を楽しむイベントです。



事務局では、イベント運営のボランティアスタッフを募集しています。一緒に洲本を楽しく、元気にしませんか。

<イベント日程・スタッフ募集>

- 日時: **4月27日(土)、28日(日)**
- 場所: 下屋敷、常盤町周辺、市道公民館線、中央公民館、市道三熊山山手線など(オリオン映画館を中心とした南北筋とその界隈)
- スタッフの役割: 企画運営、会場準備、案内誘導など
- 締切: 4月24日(水)まで

問 城下町洲本レトロなまち歩き事務局 (すけたけ 輔老)
e-mail: sumotoretoro@gmail.com
☎080-6177-1985

お知らせ

- ▼受講料 教材費3,000円
- ▼募集定員 40人
- ▼応募締切 4月27日(土)必着
- 申・問 県聴覚障害者情報センター
☎078-8054175

**平成25年度東日本大震災復興
支援「花の潤い」助成事業**

宮城県内の被災者用仮設住宅等において、花木による潤いと元気を届ける緑花ボランティア

- ティア活動を行う団体に対し、活動経費の一部を助成します。
- ▼受付期間
3月1日(金)から随時
- ▼実施対象期間
4月1日(月)〜平成26年3月31日(月)

**市民交流センター
ビバホールに2台ピアノ**

本館ロビーに設置していたグランドピアノ(ヤマハC3)



をビバホールに移しました。演奏会などで二重奏ができます。

献血

- ▼使用料金
既設分 2,500円/回
新設分 2,000円/回
同時使用 4,000円/回
- 問 市民交流センター
☎2414450

▼4月17日(水)

▽午前10時〜午後3時30分
市文化体育館
問 市健康増進課(みなと元気館)
☎2213337 (直通)

**貴社のポジティブ・アクションを
広くアピールしませんか**

厚生労働省では、ポジティブ・アクション(男女労働者間での格差解消に向けた企業の自主的かつ積極的な取り組み)を進める企業を応援するため、情報サイト(<http://www.positiveaction.jp/>)を開設しています。

ポジティブ・アクションに取り組んでいる事業主の皆さん、この情報サイトに貴社の取り組み内容を掲載し、女性が能力を発揮し活躍する魅力ある企業として、あなたの会社をPRしませんか。

問 県労働局雇用均等室 ☎078-367-0820



平成
25年度

子育て学習センター 五色すこやか子育てセンター 会員募集

子育て中の両親や家族対象です。
みんなが集う中で、親も子も育ち
あえるよう共に学んでみませんか。



◎ 子育て学習センター

講座名

◆プチトマトメイト（月・水・金曜日組）

対象 0歳～保育所（園）・幼稚園入園前の幼児と家族

開催日 各組 月2～3回

※年5回、年齢別講座を実施。

※月1回、親子ふれあい体験教室に参加。

時間 午前10時～正午

定員 各組 70組程度

場所 洲本中央公民館 3階研修室

◆親子ふれあい体験教室

対象 幼児と家族

開催日 毎月1回程度

◆子育て学習サポーター

対象 センターを修了した人

開催日 毎月2回程度（木曜日）

場所 洲本中央公民館など

募集期間 4月8日（月）～12日（金） 午前9時～午後5時

申・問 市子育て学習センター（洲本中央公民館内）

☎24-3374

◎ 五色すこやか子育てセンター

講座名

◆よちよちママ講座（前期）

対象 乳児と親（平成24年9月～25年4月1日生まれ）

開催日 第2火曜日（5月から5回実施）

時間 午前10時～正午 ※後期は10月に募集

場所 五色中央公民館 2階研修室

◆ドレミくらぶ（1歳児）

対象 幼児と家族（平成23年9月～24年8月31日生まれ）

開催日 毎月、第2・3月曜日

※第3金曜日は、親子ふれあい体験教室に参加。

時間 午前10時～正午

場所 五色中央公民館 2階研修室

◆カンガルーの会

対象 2歳以上の幼児と家族

開催日 毎月、第1・2・4金曜日

時間 午前9時30分～正午

※第3金曜日は、親子ふれあい体験教室に参加。

場所 五色中央公民館 2階研修室

◆親子ふれあい体験教室

対象 幼児と家族

開催日 毎月1回程度（第3金曜日）

◆子育て学習サポーター

対象 センターを修了した人

開催日 毎月2回程度（第1木曜日・第3水曜日）

場所 五色中央公民館 2階研修室

募集期間 4月4日（木）・5日（金） 午前9時～午後3時

申・問 五色すこやか子育てセンター（五色中央公民館内）

☎33-1935

市民交流センター

平成25年度 教室受講生募集

フラワーアレンジメント 第3火曜日・第3金曜日

金曜日の夜のクラスを追加しました。

◆とき 4月～3月 〈全12回〉

第3火曜日：午前10時～正午

第3金曜日：午後7時～9時

◆受講料 7,200円（12回分）※材料費は別途



親子ふれあい体操 第4土曜日

ボール遊び・マット遊びなど、親子で楽しく体操しませんか！

◆対象 満1歳～3歳頃まで

◆とき 4月～9月 第4土曜日 〈全6回〉

午前11時10分～正午

◆受講料 3,000円（6回分）



硬式テニス 毎週水曜日

◆とき 4月～3月 毎週水曜日

初級：午後1時30分～午後3時

中級：午後3時～午後4時30分

◆受講料 2,800円（1ヵ月4回分）

水墨画 第2水曜日

◆とき 4月～1月 第2水曜日 〈全10回〉

午後1時30分～3時

◆受講料 6,000円（10回分）

子ども絵画教室 水曜日・土曜日

◆とき 4月～3月 月3回

水曜日クラス：午後4時～午後6時の内
1時間

土曜日クラス：午前10時～正午の内1時間

◆対象 幼稚園年長から小学6年生まで

◆受講料 4,000円（1ヵ月3回分）

入門太極拳 金曜日

◆とき 4月～9月 月3回 金曜日 〈全18回〉

◆受講料 9,000円（18回分）

フィットネス教室 水・木・金・土曜日

◆開催曜日 水曜日、木曜日、金曜日、土曜日

各曜日で教室の内容が違います。

教室の内容は、ヨガストレッチ、かんたんエアロ、ヨガ、シェイプDEエアロ、健康体操の他、新たに始まるキッズ・ヨガ（対象：3歳児～年長）、ジュニア・ヨガ（対象：小学生）、MEN'Sヨガ教室です。

各フィットネス教室の実施曜日、時間、料金、詳細については下記までお問い合わせください。

※各教室には定員があります。



申・問 市民交流センター ☎24-4450

健康だより

お気軽にご相談ください
ちいきほうかつしえん
地域包括支援センターです！



洲本市地域包括支援センター
上野 牧

どんなところ？

地域包括支援センターは、地域で暮らす高齢者や家族の皆さんを、介護、福祉、健康、医療などさまざまな面から総合的に支援します。住み慣れた地域でいつまでも元気に生活ができるようにするための支援の窓口です。

本人だけでなく、家族や地域の皆さんも気軽に相談ください。

相談の内容は？

- ▼ 介護や健康のこと
- 介護予防サービスを利用したい。
- 寝たきりを防ぐなど、健康を守る方法を知りたい。
- ▼ さまざまな相談ごと
- どこに相談してよいか分からな
い心配ごとや悩みがある。
- ▼ 権利を守ること
- 頼れる家族がなく、お金の管理や契約に不安がある。
- 消費者被害の不安がある。
- 高齢者虐待の恐れがある。

- ▼ 認知症のこと
- 物忘れが多くなり不安がある。

地域の相談窓口

また、身近な相談窓口として在宅介護支援センターでも相談を受け付けています。

- ▽ 在宅介護支援センター 加茂
☎ 26-0801
- ▽ 在宅介護支援センター 中川原
☎ 28-0321
- ▽ 在宅介護支援センター 由良
☎ 27-0146



問 洲本市地域包括支援センター

(みなと元気館内)

☎ 26-3120 (直通)

▽ ごしき地域包括支援センター

(五色健康福祉総合センター内)

☎ 33-0503 (直通)

こども・高校生 医療費助成



小学4年生から高校3年生までのお子さんについて、医療費の自己負担額の一部を助成しています(ただし、中学1～高校3年生までは入院時のみの助成)。

なお、助成にあたっては、保護者、扶養義務者の所得により制限があります。

※日本スポーツ振興センターの給付や、他の公費負担制度から助成がある場合は対象となりません。

※現在小学3年生で、乳幼児等医療費受給者証をお持ちの方は、3月31日で有効期限が終了し、4月からはこども医療費助成の対象になります。対象となる人のこども医療費受給者証は、3月下旬以降に郵送する予定です。

問 市保険課医療係 ☎ 24-7608 (直通)

4月の健康カレンダー



■ 母子健康手帳交付

内容	とき	場所
母子健康手帳交付	4日(木)、11日(木) 18日(木)、25日(木)	みなと元気館 2階
妊婦相談(個別)	9日(火)	五色庁舎

■ 乳幼児健康診査・相談(対象者には個別に通知)

事業名	対象	とき	受付時間	場所
乳児健康診査	H24年12月生	18日(木)	12:45~13:00	みなと元気館 2階
7か月児相談	H24年9月生	24日(水)	9:30~9:45	
10か月児健康診査	H24年5月生	4日(木)	12:30~12:45	
1歳6か月児健康診査	H23年8月生	11日(木)	12:45~13:00	
2歳児相談	H23年1月生	10日(水)	12:45~13:00	
3歳児健康診査	H22年1月生	25日(木)	12:45~13:00	

■ その他の相談(要予約)

内容	とき	場所
すくすく子育て相談	5日(金)	9:30~11:00
こころの相談	19日(金)	14:00~16:00
筋力アップサークル 対象:概ね65歳以下の市民	3日(水)、10日(水) 17日(水)、24日(水)	9:30~
	4日(木)、11日(木) 18日(木)、25日(木)	9:00~
歯科保健相談	24日(水)	13:00~

市健康増進課 健康福祉館「みなと元気館」☎ 22-3337 (直通)

夢工房体験メニュー ☎33-1540

型染め体験 3/25~27

- 時間▶13:00 ●締切前日
- 料金▶ハンカチ1,000円・エコバッグ1,600円(材料費込)

キッズ体験 3/30

- 時間▶10:00 ●締切3日前
- 料金▶デコミラー1,300円〜・グラスリッチェン1,200円(材料費込)

キッズ木の葉の動物づくり体験 4/1~4

- 時間▶13:30 ●料金▶1,000円(材料費込) ●締切前日

パワーストーン教室 4/6

- 時間▶10:00 ●料金▶2,500円〜(材料費込) ●締切3日前

エコクラフト教室 4/6

- 時間▶10:00 ●料金▶1,500円〜(材料費込) ●締切3日前

つり下げちりめん細工教室 4/6

- 時間▶10:00 ●料金▶2,000円〜(材料費込) ●締切3日前

いちご大福づくり体験 4/6

- 時間▶①10:00 ②11:00 ③13:00 ④14:00 ⑤15:00
- 料金▶800円(材料費込)
- 当日申込OK(ただし、各時間定員10名)

親子料理教室(ビビンバ・ブコグ) 4/7

- 時間▶①10:00 ②13:30 ●料金▶2,000円(材料費込)
- 締切3日前

短冊鯉のぼりづくり体験 4/7

- 時間▶13:30 ●料金▶1,600円(短冊掛別) ●締切前日

御殿手まりづくり教室 4/13

- 時間▶13:30 ●料金▶1日体験コース1,800円(キット代込)基礎コース1,400円(キット代別) ●締切1週間前

和布金太郎人形づくり体験 4/13

- 時間▶13:00 ●料金▶2,000円(材料費込) ●締切前日

バルーンアート教室 4/19

- 時間▶11:00 ●料金▶2,500円〜(材料費込) ●締切3日前

紙おむつケーキづくり教室 4/19

- 時間▶13:00 ●料金▶3,000円〜(材料費込) ●締切3日前

●とき 3月31日(日)
 閩浜千鳥 ☎33-1600
 いちご狩り体験
 甘くておいしい、いちご狩り体験ができます。
 期間 3〜5月中旬(毎日)

●とき 4月下旬〜5月6日(月)
 閩五色洋ランセンター ☎33-0261
 鯉のぼりが泳ぎます
 子どもたちの健やかな成長を願って、鯉のぼりを掲げます。

●受付時間 ①10時〜11時30分
 ②13時30分〜16時
 ●料金 摘み取った分を量り売り
 (250円/100g)
 閩五色洋ランセンター ☎33-0261
 第19回ウエルネスパーク五色
 写生画コンクール作品募集
 公園内の植物や風景などを描いてご応募ください。応募者全員に参加賞あり。
 ●期間 4月20日(土)〜5月31日(金)
 ●対象 小・中学生
 ●画材 四つ切画用紙夢工房にて無料配布
 ●彩色 クレパスか水彩絵の具
 閩夢工房 ☎33-1540



俳句王国がゆく

NHK神戸放送局と洲本市では、「俳句王国がゆく」の公開録画を下記のとおり実施します。この番組は、全国各地のホールをまわりながら、地元の方々と一緒に、俳句を通してその土地その土地の魅力を再発見していく俳句紀行バラエティー番組です。

4月20日(土) 開場/13:00 開演/13:30
 終演/15:30

市文化体育館文化ホール(しばえもん座)

主 宰:西村和子[「知音(ちいん)」代表]
 ゲスト:山崎パニラ[活弁士(活動写真弁士)]
 司 会:博多華丸・大吉[タレント]、田中紀英[NHK松山放送局キャスター]

●観覧申込方法 入場無料

郵便往復はがき(私製を除く)に以下を記入してお申し込み下さい
 <往信用裏面> ①郵便番号 ②住所 ③名前 ④電話番号
 ⑤希望人数(1枚で2名まで)
 <返信用表面> ①郵便番号 ②住所 ③名前
 <返信用裏面> 何も書かないでください
 (抽選結果を印刷してご返送いたします)

*申し込みにあたっての注意事項は右をご覧ください。

(あて先) 〒656-0021 兵庫県洲本市塩屋1-1-17
 洲本市文化体育館「俳句王国がゆく」係
 (締切)平成25年4月5日(金)[必着]

●放送予定 Eテレ 5月12日(日)15:00〜16:00 ●主催 NHK神戸放送局、洲本市、洲本市教育委員会

閩市文化体育館 ☎0799-25-3321(9:00〜17:00 *火曜日休館)

閩NHK神戸放送局 ☎078-252-5000(平日/9:30〜18:00) (HP)http://www.nhk.or.jp/kobe/

●公開録画



観覧者大募集

*応募多数の場合は、抽選のうえ入場整理券(1枚で2名入場可)を、落選された方にはその旨を返用はがきに印刷してお送りいたします。なお、当選は一人様1通に限らせていただきます。

*応募事項の記入に不備があった場合は無効となります。

*インターネットオークション等での転売を目的としたお申し込みは固くお断りいたします。なお、売買を目的としたお申し込みであると判明した場合は抽選対象外とさせていただきます。

*ご応募いただいた情報は、抽選結果のご連絡のほか、NHKでは、受信料のお願いに使用させていただきますことがあります。

市文化体育館トレーニングルーム

『春の特別体験レッスン』のお知らせ

①春休みM&Mキッズダンス体験会

日時: 3月28日(木)15:30~16:30

②ピラックスヨガ体験会

日時: 3月27日(水)13:30~14:30

料 金 ①②とも1,000円(税込)※事前予約制です。

場 所 市文化体育館トレーニングルーム

持ち物 運動できる服装、タオル、室内シューズ

用・閩 市文化体育館トレーニングルーム
 ☎22-6726

吹奏楽バンドクリニック 観覧無料

地域に根ざした様々な文化活動の中でも、吹奏楽は児童・生徒から社会人まで幅広く、かつ多くの愛好者をもち、生涯学習社会の大きな柱となっています。このことを踏まえて、淡路吹奏楽連盟に協力をお願いして松井隆司氏をお迎えし、上記事業を実施致します。

日時: 3月27日(水)10:00~16:30

会場: 市文化体育館文化ホール(しばえもん座)

講師: 松井 隆司 氏(兵庫県吹奏楽連盟副理事長、神戸山手女子高等学校音楽科)

対象: 小・中学生、高校生、社会人

【バンドクリニック】モデルバンド 地元高校吹奏楽部

午前の部 10:00~12:00 2時間
 講座1「合奏の基礎」 曲目:序曲「バラの謝肉祭」/J. オリヴァードーティ作曲

午後の部 13:00~16:00 3時間

講座2「楽曲を使ったバンドトレーニング」

曲目:吹奏楽のための交響詩「波の見える風景」/真島 俊夫作曲
 マーチ「エイプリル・メイ」/矢部 政男作曲

主催:淡路吹奏楽連盟・新都心(文化体育館等)元気創造事業実行委員会
 共催:市文化体育館

閩市文化体育館 ☎25-3321

4月の無料相談



下記以外の相談は、「市民便利帳」でご確認ください。

■ 法律相談 (予約制)

日時▷ 3日(水)、17日(水) 13:15~16:15

場所▷ 市役所北庁舎

予約 市人権推進課(北庁舎)
☎22-2580(直通)

■ 行政相談

日時▷ 10日(水) 13:15~15:00

場所▷ 市役所北庁舎

問 市人権推進課(北庁舎) ☎22-2580(直通)

■ 法律・人権・行政相談

日時▷ 10日(水) 13:30~15:00

場所▷ 五色中央公民館

問 市窓口サービス課(五色庁舎)
☎33-0161(直通)

■ 年金相談・ねんきん特別便相談 (予約制)

日時▷ 19日(金) 10:20~15:20

場所▷ 市文化体育館

※予約満席になり次第、受付を終了します。

問 市市民課(本庁舎) ☎24-7637(直通)

■ 司法書士による相談 (予約制・先着8人まで)

◆ 登記・法律相談

日時▷ 16日(火)、22日(月) 10:00~12:00

場所▷ 県洲本総合庁舎

問 司法書士山下富弘事務所
☎0799-23-9171

■ 行政書士による相談 (予約制・先着3人)

内容▷ 相続・農地法・契約関係

日時▷ 8日(月) 13:30~15:30

場所▷ 県洲本総合庁舎

予約 相談会担当・
行政書士瀧岡光子事務所 ☎32-1641

■ テレビ電話による法律相談 (予約制)

日時▷ 毎週木曜日

13:00~15:00

場所▷ 県洲本総合庁舎

予約 淡路さわやか県民相談室
☎0120-36-7830

■ 教育相談 (予約制)

日時▷ 8日(月) 13:00~15:00

場所▷ 県洲本総合庁舎

予約 県淡路教育事務所 ☎22-4152

■ 農事相談

日時▷ 5日(金) 13:30~15:00

場所▷ 五色庁舎2階会議室

※あらかじめ地元農業委員との協議が必要です。

問 市農業委員会 ☎33-1940

■ 建築士事務所協会による住宅の耐震相談 (予約制)

日時▷ 24日(水) 13:30~16:00

場所▷ 県洲本総合庁舎1階

ロビー及び相談室

予約 構研設計一級建築士事務所
☎0799-64-1199

◆ 広報すもと2月号(第85号) お詫びと訂正

2月15日発行の「広報すもと2月号」の次の記事で記事事項に誤りがありましたので、お詫びして訂正します。

9頁	誤	65歳以上
	正	75歳以上(一定の障害があると認定された65歳以上)

洲本図書館 ☎22-0712

● いっしょにおはなしかい
(0~3歳児対象)
3日(水)、20日(土) 11:00~

● おはなし会 (3~6歳児対象)
13日(土)、27日(土) 14:30~

● もっとおはなし会 (小学生対象)
13日(土)、27日(土) 15:00~

● おりがみ教室
6日(土) 14:00~

● つくってあそぼう!
21日(日) 14:00~

※「おりがみ教室」・「つくってあそぼう!」は定員40人。参加申込は前日まで。

● 対面朗読(本の読み聞かせサービス)
目の不自由な人が対象。
事前申込が必要。

五色図書館 ☎32-1693

● えるる つくってあそぼう!
14日(日) 14:00~

※定員10人。参加申込は当日午前中まで。

● おひざのうえのおはなし会
(3歳くらいまで対象)
11日(水)、25日(水) 10:30~

● えるる倶楽部 10:30~
(絵本・紙芝居の読み聞かせ)

6日(土)、7日(日)、13日(土)、14日(日)、
20日(土)、21日(日)、27日(土)、28日(日)

※おはなし会とえるる倶楽部は参加申込不要。

4月の図書館だより



● 開館時間 ●

10:00~18:00

● 4月のカレンダー ●

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

■ 両図書館休館日

※洲本・五色図書館の新着情報は、洲本市立図書館ホームページ(<http://www.library.city.sumoto.hyogo.jp>)でご覧いただけます。

図書館職員が薦める

“動物とのふれあいで学ぶこと”



いのちを考える本 動物といっしょ!

第8巻「ふれあう」

井上こみち/編・著



みなさんは動物に接して癒された経験はありませんか。彼らは、人の言葉を話しません、何かを私たちに語っているように思うことはありませんか。

そんな動物たちと人間の温かいエピソード満載のノンフィクション絵本が「いのちを考える本 動物といっしょ! (全8巻)」です。この第8巻「ふれあう」では、五色町在住の“馬に乗った獣医さん”として知られる山崎博道先生が紹介されています。山崎先生の「馬に乗れば、体や気持ちが元気になる!」というお話しや、活動の様子、ホースセラピーについて紹介されています。

ノンフィクション絵本として編集されています。小さいお子さんと一緒に「いのち」を考えるきっかけに、読んでいただきたい1冊です。



五色図書館 原 優子



子どもたちを見守り続ける

安全活動賞の受賞を報告

登下校時の防犯パトロールなどに取り組む加茂地区防犯グループ協議会は、このたび、県の「ひょうご地域安全まちづくり活動賞」を受賞しました。

2月19日(火)には、代表の丸山壽啓まるやまとしひろさんら役員4人が竹内市長に受賞の報告を行い、「これからも、地域の安全を守るため活動したい」と抱負を話されました。



集落で農業問題に取り組む

「人・農地プラン」決定通知書を交付

「人・農地プラン(案)」を作成した上物部・安坂・鮎原上の3集落に対し、2月21日(木)、竹内市長から「人・農地プラン」決定通知書が交付されました。

これは、集落単位で農業の将来を考え、農業をまかせる担い手や農地の集め方などをまとめたものです。

3集落では、同じ日に市長から「経営開始計画」承認通知書の交付を受けた新規就農者と共に、今後、集落の農業・農地を守る取り組みを進めます。



元気に大きくなってね

由良ねり子まつり

数え年三歳を迎えた子ども(ねり子)の健やかな成長を願い、氏子入りを祝う由良地区の伝統行事、ねり子祭りが2月11日(月)に行われました。

氏子入りしたねり子は魔よけの赤い十字を施され、華やかな晴れ着で登場。由良湊神社から若宮神社までを練り歩き、鈴のお祓いを受けました。



子どもたちに夢と感動を

キッズドリームスポーツチャレンジinすもと

トップアスリートによるスポーツ感動イベント「キッズドリームスポーツチャレンジinすもと」が洲浜中学校で2月23日(土)に行われました。

アテネ・北京五輪女子バレーボール監督の柳本晶一のぶはるさん、テコンドーの岡本依子よこしさん、陸上競技の朝原宣治のぶはるさん、山口衛里えりさん、江里口匡史まさしさんらが主に中学校のクラブ活動を指導しました。



大阪湾を守る新しい力

新型巡視艇「ふどう」による海上視察

神戸海上保安部は、2月28日(木)、新型巡視艇「ふどう」に竹内市長や洲本警察署長らを招き、大阪湾の海上視察を行いました。

これは、同保安部の業務への理解を深めてもらうために実施したもので、海難事故や災害発生時の救援活動などの対応や連携について説明がありました。



編集後記

寒さも緩み、春を感じる今日この頃、いかがお過ごしでしょうか。

さて、こちらの写真は、ロシアの若手日本研究者の皆さんが、3月1日(金)に淡路島の田舎暮らしを学ぶため、中川原町にある「宙」を訪問した時のものです。熱心に質問がされ、中には、ここに住みたいと話す人も。

これからの田舎暮らしはローカルで、グローバルになるのかもしれませんが。

